

目次

古代詩歌に現われた精練と漂白 ——万葉歌を中心として——	新井清	1
粉河寺縁起絵巻考 ——巻頭部の復原をめぐって——	塩出貴美子	9
馬・馬・馬 ——その語りの考古学	水野正好	23
須恵器蓋杯の製作技術	植野浩三	45
Settlement archaeology : その考え方と手法	酒井龍一	1